



# 日本農業新聞

書評

NPO法人地域おこし職員  
福島美佳

## 田舎の力が未来をつくる!

金丸弘美・著

元、第7章の若手農家や地元のレストランが協力して運営まで手掛ける農業法人、第6章の米作りから総菜、和菓子加工、レストラン、第7章の若手農家や地元のレストランが協力して

これから地域活性化の活動をしたい、または活動中という人向けの教科書のような一冊だ。  
食総合プロデューサー、食環境ジャーナリストの金丸弘美氏が国内外の実践事例を詳細に紹介。ジャンルも農村観光、グリーン・ツーリズム、ゲストハウス、農業、6次産業、直売所、人材育成事業、地方移住・定住、離島振興と幅広く、参考になる事例にきつと巡り合えるに違いない。  
例えば、第3章の地区を挙げてインバウンド(訪日外国人)観光や中学生の農家民泊に取り組む農村、第4章の空き家を改修し新しいコミュニティの拠点となったゲストハウスの事例は、インバウンド促進や交流人口増加に取り組む人々に、第6章の米作りから総菜、和菓子加工、レストラン



## 一步踏み出す勇気もらおう

気をもらおう。  
次はこうしたい、将来はこうなっていたいと夢を語る文章からは、情熱でキラキラと輝く瞳が見えるようだ。数々の先進事例から新しい気付きとアイデア、そして次の一步を踏み出す勇

先進地に共通しているのは、外の情報を積極的に得て成長につなげていること。消費者のニーズを聞き、商品開発や販売に生かしていること。今まで個々に独立していた業種を組み合わせて、新しい価値を生み出していること。中でも、先駆者として紹介されている人からは、インプットを怠らずチャレンジを恐れない姿勢を強く感じた。

- ◇ 出版=合同出版
- ◇ 価格=1600円
- ◇ 副題=ヒト・カネ・コトが持続する変革のまちづくり
- ◇ かなまる・ひろみ 食総合プロデューサー 一、食環境ジャーナリスト

いる欧州野菜グループの取り組みは、農業で新しい価値を生み出したい人にとって刺激になるだろう。

この事例はあの人に紹介したい、この人に紹介したいと、顔を思い浮かべながら読み進めてしまった。